

# 東日本大震災復興支援プロジェクト

## 2014年11月22日 活動報告



地元交流サロンに参加。  
現地の方と交流を図りました。

J A 鶴岡では11月22日（土）、初参加者3名を含む総勢9名で東松島市新東名地区を訪れ復興支援活動を行いました。

今回の活動ではグループホーム「のんびりすみちやんの家」で毎週開催している交流サロンに参加させていただき、現地の方が用意して下さったカレーライスや豚汁で昼食を共にしながら、さんなまを焼いたり、たわいもない話しをしたり交流を深めました。生産者よりご提供頂いた新米のふるまいも行いたいへん喜ばれました。

交流サロンに参加した男性は「こういうイベントにはなるべく参加するようにしている。外に出て人と交流することが楽しい」と話してくださいました。

J A 鶴岡ではこれまでも地元の夏祭りなどに参加しており、改めて地域住民の交流や情報交換の場が重要であると感じられる活動となりました。

昼食後には、会場周辺の草むしりと現地視察の二班に別れ、初参加者で構成された班は新東名地区の他に宮戸島の視察も行いました。

新米をご提供頂いた生産者の方にはこの場を借りて心より感謝申し上げます。

【参加者】藍 陽子、鈴木 大亮、阿部 亮矢、佐藤 浩市（総合企画課）、土方 花重（総務課）、伊藤 千花子（人事課）、佐藤 育子（本店営業課）、佐藤 泰紀（園芸特産課）、加藤 裕美（大泉支所）